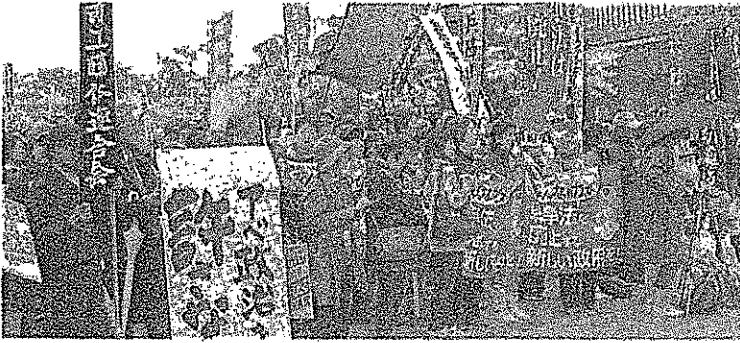


# 戦争法廃止 1500人パレード

## 神戸で県民集会

戦争法廃止11・23兵庫県

民集会在23日、神戸市のみなどのもの公園でひらかれました。弁護士と学者が呼



戦争法廃止の県民集会に集まった人たち 11月23日、神戸市中央区

ひかけ人となり、1500の思いと取り組みを報告人が参加し、元町までパレードしました。語りました。

塚田哲之神戸学院大学教授は、集団的自衛権行使容認の「閣議決定」や戦争法強行、野党の臨時国会要求無視など、安倍政権の憲法破壊を告発。戦争法に反対する運動の広がりを指摘し、「若い世代の怒り、全世代の怒りを戦争法廃止の一点に向け、とりくんでいくことが日本の民主主義、立憲主義、平和主義のために今必要」と強調し、国会で戦争法を廃止する多数派を作ることや国民世論を反映させる課題と取り組みを示しました。

呼びかけ人の和田進神戸大学名誉教授は、戦争法廃止、「閣議決定」撤回、安倍政権を打倒するため、「野党は共闘せよの声を大きく盛り上げよう」と呼びかけました。

民主党の水岡俊一参院議員、日本共産党の堀内照文衆院議員、新社会党の栗原富夫神戸市議が戦争法廃止の決意を表明しました。

参加した司法修習生の喜久山大貴さん(27)は「どういうかわり方があるのか模索していて、活動のやり方や雰囲気味わってみたいと思いました。とても力強い感じがありました」と話していました。

SEALDS KANS

AI(シールズ関西)のパクアユさんが、戦争法反対